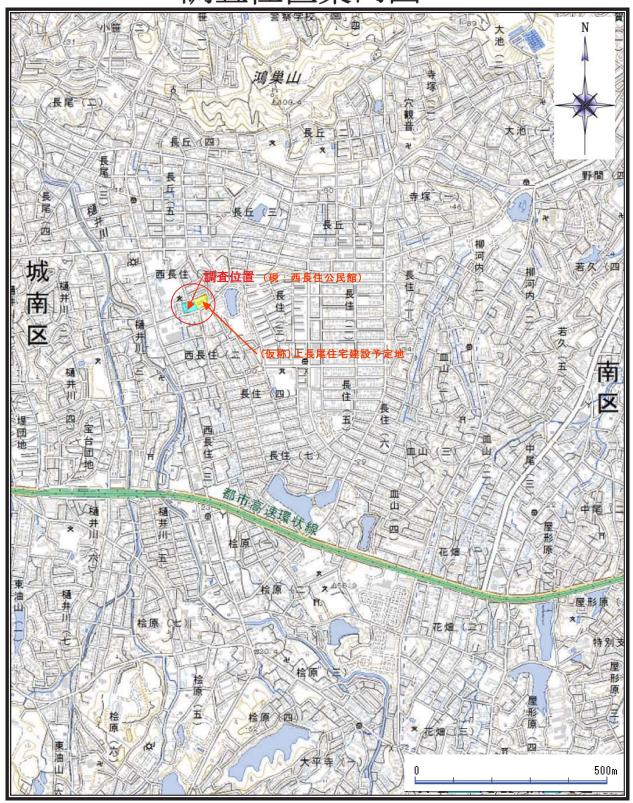
# 隣地地盤情報

# 調査位置案内図



国土地理院 S=1:25,000 地形図「福岡」(福岡西南部) に一部加筆

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。

#### 4. 調査・試験結果

#### 4.1 ボーリング結果

今回実施したボーリング位置を図4.1.1に示し、以下に各孔の状況を概述する。

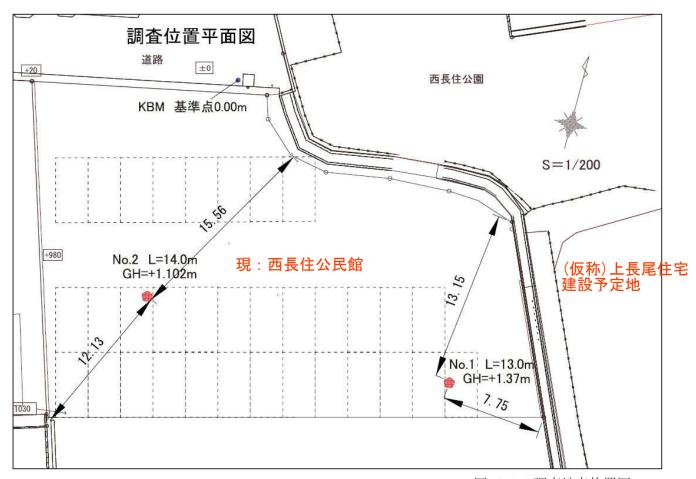


図-4.1.1調査地点位置図

今回実施したボーリング地点の標高を測量の基準点KBM (標高H=0.00m) から水準測量により求めた、その結果を表4.1.1に示す。

表-4.1.1 ボーリング地点孔口標高一覧表

孔番	No. 1	No. 2
地盤高(m)	1.370	1. 102

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。

## ボーリング柱状図

福岡市南区西長住一丁目319番1

調 西長住公民館・老人いこいの家複合施設改築工事地質調査業務委託

**発 注 機 関** 福岡市財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課 調査期間 平成 30年 10月 29日 ~ 30年 10月 30日 東

調査位置

ボーリングNo.

緯 3 3

経 130

33'

23'

3.4

26.8

事業・工事名

No. 1

ボーリング名

シート№.

北

	掘進		1	370m 3. 22m	度	上 下,		10°	方 北,0° 地 270 東 90° 盤 公 前直 90°	平 0° プ 0°	使用機種			進り	+	ヤ	ンマ		S O 製(		) – 9	型)	-	格下月			 _	自勇	IJ 洛 P − E			
票	標	層	深	柱	土	色	相	相	記		孔为水水	ore 1	Oom ~	<u>.</u> "との	打打	票	準	貫	入	試	験				+	1 = 1	試験	験名			-	室内
7	高	厚	度	状	質		対	対		1	m) は	ŧ	丁擊	回数	撃回数				Ŋ	•	値				深	1	w び結	- 1	深		採取	試験(
					区			稠			定		}   11	20	/ 貫入										度				度	番	方	
i)	(m)	(m)	(m)	図 //	分	調	度		事 造成時の埋土・盛土		月 日(r	n) 1	0 2	30	量 (cm)	0		10	20		30 	40	5	0 6	(m)		 		(m)	号	法	
1					盛土	灰~暗	中ぐら		アスファルト・コンクリート片を 含む礫質土。																		 					
	-0.33	1.70	1.70	/		褐灰	i,					45	3 3	3	29 30	29				Æ												
2	-1.23	0.90	2.60		砂質粘 土	暗灰			旧耕作土(水田の粘土) 砂を少し含む。			.15 .45	1 10		1 30	1 0										-	 					
3	1.20	0.50	2.00			黄			白色〜黄褐色の粘土を主体とし、 石英の細粒砂を含む。 指圧にて凹む。				2 2	3	7 30		$\overline{}$									-	 					
4					粘土	(褐~ 褐		位~ 硬				45	t			7																
4						灰		便い		10			2 3	3	8 30	8																
5	-3.53	2.30	4.90		粘土混 り粗中 砂	灰	緩		石英の砂を主体とし、粘土を混じ える。	- 1 <u>1</u>	<u>-</u>		2 4	2	8 30	8	•									-	 		5.15	S-1	(S)	含水 土 重 、 変
6	-4.63 -4.98	1.10	6.00	<u>/</u>	砂 砂混り 粘土	褐	11	硬い	褐色の粘土を主とする褐色化の著 しいマサ土。			.15	1 2	6	9 30											-	 		5.45 6.15			
	-4.96	0.55	0.30	+ + + + + + + + + + + +	、粘土_	160			6.35~10.00m:強風化花崗岩 風化により、軟質化する。	1	6.	45			30	9	ď												6.35	S-2 S-3	8	含含重粒 粒
				++++ ++++	強		中ぐ		指圧にて容易に崩れる。 シルト質砂状を示す。 長石、黒雲母は、かなり粘土化す			15	7 8	10	25 30	25				B							 					
8				++++ ++++ ++++	M 化 花	褐灰	1611~		ବ				0 10	11	31 30	31					þ					-	 					
9				+ + + + + + + + + + + +	崗岩		密な					45 15 I	0 1:	2 15							$  \setminus $					-	 					
	-8.63	3.65	10.00	+ <sub>+</sub> + <sub>+</sub> + + <sub>+</sub> + <sub>+</sub> + + <sub>+</sub> + <sub>+</sub> +								45			37 30	37					&	+	\									
0	5,00	0.00	10.00	+ + + + + + + + + + + +					10.00~13.00m: 風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、			.15 2	0 2	9 4	50 24	63							<b>-</b>				 					
1				++++ +++ ++++	· 風 化	褐灰	非常		全体に軟質脆弱化する。			.10	3 2	3 1	50 21	71			+						+	-	 					
			化花梅 ++++ ++++ ++++	花	~~ 暗	に密				111	.36																					

41

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。 ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。

14

## ボーリング柱状図

福岡市南区西長住一丁目319番1

西長住公民館・老人いこいの家複合施設改築工事地質調査業務委託

発 注 機 関 福岡市財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課 調査期間 平成 30年 10月 31日 ~ 30年 11月 2日 東

調査位置

ボーリングNo.

緯 3 3

経 130

33'

23'

3.4

25.8

事業・工事名 No. 2

ボーリング名

シート№.

北

t,	土 178	艾 [天]							マインメント推進部 施記	以生的	K IIK	问	且为	1 [8]	+-)	以 30平	10)	1 31	д .	30平	11月	2 H	*	<b></b>	130		23		0.0
周重	業	者 名	Ì		比地質 €話 (0				会社 (8022) 主任技師 藤丸	靖	Ī	現代	理	場人	j	툫 丸	靖	当鑑り	アをお	藤	丸	凊		リング 任 者		Щ	田:	孝引	7
i.	口 桴	票高	1.	102m	角	180° 上	<u>\</u> 9	- 1	方 北 0° 地 270° 90° 盤 🏡 水 🗓	ΔZ	使用	試	錐	機			YSO	) – 1			ハンマ 落下月			半貞	] 動	落	下型	塱	
<u> </u>	屈 進	差 長		1. 33m	度	下	ナ゛		270°   90°   <b>盤</b>   鉛   鉛   面   <b>配</b>   90°   <b>配</b>   180°   南   <b>配</b>   90°   180°   <b>配</b>   180°   <b>元</b>   180°   <b></b>	′ 1	機種	I	ンジ	シン	+	ンマー	- 製	(NF	D - 9 型	켙 )	ポン				G P	- 5			
									100 115 70		-														_		_	_	
Ę	標	層	深	柱	土	色	相	相	記	孔内					標	準費	入	弒	験			原	位;	置試	験言	試料	採	取	室内
					質		対	対		水位	深	1	mごと	- 年	24			NT.	lak*			深	試	験が結り		深	絬		試験
	高	厚	度	状						(m)	1	⊢	撃回 10 2	- **					値			ede:	/  /	、U`和:			料	取	
					区		密	稠		測定	度	\ \ \ \ \ \	}	2								度				度	番	方	
1)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事	月日	(m)	10	20	1/2	t l	0 10	9	10	30	40	50 60	(m)			١,	(m)	号	法	$\neg$
									造成時の埋土・盛土 アスファルト・コンクリート片を 含む礫質土	-					1117				30	40	50 60		Ì		Ť	$\top$	T	$\top$	
1					盛	暗	中ぐ		含む礫質土 1.7m以深は耕作土														L						
1					土	褐	らい				1.15	10	11		3	ı			b										
2	-0.90	2.00	2.00	<u>/</u>				rto (de	褐色の粗・中砂を主体とする		2.15	2	2	2 6	5		/												
	-1.60	0.70	2.70		粗中砂	黄灰		~硬 い		101/91 2.70				3		1													
3									黄灰〜白灰色の粘土〜砂混じり粘 土	-	3,15	1	2	2 5	<u>.</u>							3,30	孔内	水平載荷	試験				
					粘土	黄灰	緩い				3.45			30	0 8														-
4	-3.30	1.70	4.40								4.15	2	4	3 9								1							
	-3.80	0.50	4.90	:	粗中砂	褐	緩い	1	褐〜暗灰色の粗中砂		4.45																		
5					粘土	灰		中位	灰色の粘土 石英粒を少し含む		5.15	2	2	3 7	7 7	d													
6	-4.70	0.90	5,80	++++					5.80~11.00m強風化花崗岩		6.15	4	6	8 18	8		\												
				++++ ++++ + <u>+</u> ++					風化により軟質化する。 指圧にて容易に崩れる。 シルト質砂状を示す。		6.45	Ľ		30		3	þ												
7				+ <sub>+</sub> + <sub>+</sub> + + <sub>+</sub> + <sub>+</sub> +					長石・黒雲母はかなり粘土化す る。		7.15	7	8	9 2	4			$\setminus$				1							
				++++	強	AP-1					7.45			30	0 2	1													
8				+ + + + + + + + +	風化	褐灰	中ぐ				8.15	6	8	10 2	4 2	1													
				++++ ++++	花崗	明灰	6				8.45																		
9				+++++	岩	//					9.15	6	8	10 2	0 2	1													
10				+ + + + + + + + +							10.15	10	12	16 38															
				+ + + + + + + + +							10.45	-	12	16 38	3	3			8										
11	-9.90	5.20	11.00	++++ ++++ ++++					11.00~14.00m 風化花崗岩		11.15	15	19	16 50 7 2	0						-	-							
				++++					N値50以上を示す。 長石・黒雲母は少し粘土化し、全		11,42			7 2	7 5					_	*								
12				+ + + + + + + +	風	明	非		体に軟質脆弱化する。		12,15	15	21	14 50 7 2	0 5						>	1							
				++++ ++++	化花	灰 ?	常に定				12.42																		
13				++++ ++++ ++++	崗岩	暗 灰	密な				13.15	18	22	10 50	0 3 6	5				-	>								
14				++++ + <sub>+</sub> + <sub>+</sub> +							13.38	24	26	50	۰														
14	-13.23	3.33	14.33	4 4 4							14.15	Ë	26 8	18	8 8	3				_	*								-
											1	1										1				1			

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。 ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。